

2024年2月29日
ひかり認定こども園 ゆづり保育園

柔らかな日差しを感じられる日が増え、春の訪れももうすぐですね。今年度も残すところあと一ヶ月となりました。一年とは早いもので4月の不安でいっぱいだった頃のことを思い出すと、園の生活にもすっかり慣れて、ご家庭とは別に園に居場所を感じてくれていることを何よりも嬉しく思います。子どもたちはこの一年、泣いたり笑ったりしながらたくさんのお話を学び、毎日を精一杯過ごし、成長してきました。ゆづりのお子さんの年齢は、基本的な生活習慣や愛着関係の形成など、人として生きていく上での基盤が作られる時期です。そんなお子さんの大切な時期を信頼してお預けくださった保護者の皆様へ心より感謝申し上げます。園に入園されてまず困ったことは、お子さんの体調不良ではなかったかと思えます。特に初めて集団の中で過ごされたお子さんは、治ったかと思うとまた感染症に罹ったり、お仕事を抱えながらご苦労が多かったのではないかと思います。この一年もご理解ご協力をありがとうございました。4月からはどのクラスも一つ上のお兄さんお姉さんの学年へと進級します。りす組の子どもたちは幼稚園に送り出すこの季節、寂しさや期待で胸がいっぱいになります。これからも子どもたちの心に寄り添い、応援していきたいと思えます。一年間ありがとうございました。

クラスより

0歳ひよこ組

ひよこ組での生活も残り一ヶ月となりました。初めて登園した時は涙が見られていた子どもたちも、今ではニコニコの笑顔で来てくれ、「行ってらっしゃい、タッチ！」と自分からお部屋に入っていますね。自分でご飯を食べたり、ズボンの着脱をしたり、走るようになったり、みんなでできることもたくさん増えました。最近ではお互いに名前を呼び合い、一緒に過ごして遊ぶことが嬉しい様子が伝わってきます。お友だちの姿を見て“もう一口！”とご飯を食べたり、隣に座って一緒にズボンを穿いたり、一緒に挑戦し自分でできるとニコニコと嬉しそうな姿が見られます。引き続き、うさぎ組に向けて様々なことに挑戦する姿を見守りながら、残りのひよこ組での生活を楽しんでいきたいと思えます。一年間ありがとうございました。



1歳うさぎ組

うさぎ組になって一年が経とうとしています。4月は泣いている子どもがほとんどでしたが、今では毎日笑顔で登園することができるようになりましたね。あっという間の一年でしたが、色々なことを経験し、色々なことを覚え、色々なことができるようになりました。心も体も本当に大きく成長しましたね。毎日少しずつ成長していく子どもたちと一緒に過ごすことができ嬉しく思います。もう少しでりす組に進級しますが、りす組では身の回りのことをほとんど自分で行います。最近では「りす組さんになる！」「お兄さん、お姉さんになる！」とお話しながら、着脱や食事を始め多くのことに取り組んできました。個人差はありますが、一人ひとりできることも増え大きく成長しました。りす組さんへの進級が楽しみです。ご家庭でもたくさんのご協力をありがとうございました。園での成長も保護者の方のご協力あってのことだと思えます。うさぎ組で過ごす時間も残り一ヶ月となりましたが、引き続き成長を見守りながら、毎日楽しく過ごせるように1日1日を大切に過ごしていきたいと思えます。一年間ありがとうございました。



りす組は裏面です→

3月の予定

- 1日(金) ひなまつり会
- 2日(土) 新年度入園説明会
- 4日(月) 幼稚園1日入園(りす組)
- 5日(火) 避難訓練
- 9日(土) りす組お別れ会
- 11日(月)~15日(金) 新入園児面談
- 19日(火) 不審者訓練
- 25日(月)26日(火) 身体測定
- 30日(土) 令和5年度保育修了

日程変更の際は事前にお知らせいたします。

3月生まれのみなさま

お誕生日おめでとうございます！

3月の歌

ひなまつり
ことりたちは
みんなともだち



2歳りす組

「もうすぐ幼稚園に行くんだ！」と幼稚園への進学を楽しみにしている様子のりす組さん。最近では身の回りのことは保育者の援助なしで一人でできることが多くなりました。また、お友だち同士で教え合ったり励まし合ったりと、協力しながら頑張る姿もみられています。食事では「一人でお皿ピッカしたよ！」「お野菜も食べたよ！」と苦手なものに一口でも挑戦しようとしたり、完食を目指したり、食べこぼしに気を付けながら食べてみたりしています。生活の中で一つひとつの“できた”という経験が子どもたちの自信に繋がりと、成長していったように感じます。また、ルールが理解できるようになったことで、様々な集団あそびも楽しめるようになりました。お友だちとの関わりが上手になり、玩具を順番を守って使うことができたり、泣いているお友だちを慰める言葉を掛けたり、優しく関わる姿を見ると、とても温かい気持ちになります。一年を振り返ると、最初は殆どのことを保育者が援助していましたが、今では何事にも「自分で！」と進んで取り組む姿に成長を感じながら、少し寂しさもありますが嬉しい気持ちでいっぱいです。りす組で過ごす時間も残り一ヶ月となりました。りす組でのたくさんの思い出を作りながら、一日一日を大切に、楽しく過ごしていきたいと思えます。一年間本当にありがとうございました。

ひよこ組・うさぎ組の皆様

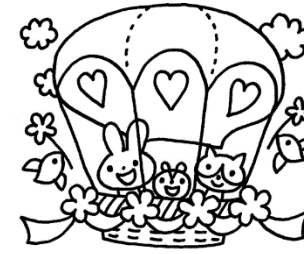
4月からそれぞれのクラスへのご進級、おめでとうございます。保育者や保育室が変わったりお友だちが増えたり、新しい環境に慣れることに少し時間がかかることかと思いますが、引き続き子どもたちの気持ちに寄り添ってまいりたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

* 新年度を迎えるにあたり、持ち物の記名の確認をお願いいたします。



りす組の皆様

4月から幼稚園へのご進学、おめでとうございます。幼稚園では行事等を通して、保護者の方もお子さんと一緒に楽しみながら、これまで以上に成長を実感できる機会がたくさんあります。お仕事との両立にはたいへんなご苦労があると思えますが、どうぞ心に残るかけがえのない3年間をお過ごしください。これからの子どもたちの益々の成長をお祈りしております。



六つになった

一つときは、なにもかも はじめてだった。
二つときは、ぼくは まるっきり しんまいだった。
三つときは、ぼくはやっとぼくになった。
四つときは、ぼくは おおきくなりたかった。
五つときには、なにからなにまで おもしろかった。
今は六つで、ぼくはありったけおりこうです。
だから、いつまでも六つでいたいと ぼくは思えます。

A. Aミルン

生まれたばかりの赤ちゃんが6歳になるまでの、心の遍歴(成長)がユーモラスにかわいく短い言葉で描かれている詩です。作者はクマのプーさんで知られるA. Aミルンという方です。

